



教科・種目名 書写

採択基準	基本観点	発行者名
		2 東書
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(3) 生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮  別表4	「生活に広げよう」で社会生活・学校生活に関わりのある内容を掲載している。
	(4) 学習指導要領に示していない内容の取扱い  別表5	言語活動の題材や教材文字は、SDGsにつながる社会の課題を意識するよう設定している。  文字の芸術性につながる単元や高等学校の内容を紹介するコラムを設けて関心を高める工夫をしている。
	(5) 他の教科等との関連  別表6	学習の成果を生かし、実生活に生きる学びにつなげる工夫がある。  様々な場面に活用できるノート、手紙、新聞、リーフレット、ポスター、願書等の書き方を紹介している。
3 使用上の便宜が工夫されていること。	(1) 表記・表現の工夫  別表7	教科書サイズは AB 版である。  手書き文字に近い字形のゴシック体のユニバーサルデザインフォントを使用している。  D マークコンテンツからインターネットとコンピュータ、タブレット等を活用して、毛筆の運筆を動画で見ることができる。  毛筆教材では、朱墨を用いて、穂先の位置や筆脈等を示している。

発行者名		
15 三省堂	17 教出	38 光村
「やってみよう」としてこれまでの学習を主に学校生活に結び付けた内容を掲載している。	各単元の中で上記項目を設定し、学校生活や社会生活に結び付けた教材を掲載している。	巻末に上記項目を設定し社会生活や学校生活に結び付けた教材を掲載している。
現代社会で活躍する「手書き文字」の達人を取り上げ、文字文化との関わり方を考える単元を設定している。  篆刻や中国・日本の優れた筆跡を発展学習として紹介し、高等学校への関心を高める工夫をしている。	SDGs の達成に向けた取組を取り上げ、ESD の概念を広げる工夫をしている。  コラム「短冊と色紙」を発展学習として設定し、高等学校の学習内容について関心を高める工夫をしている。	SDGs に配慮した構成を行っている。  巻末の「なりきり書聖・王羲之」を発展学習として設定し、高等学校の学習内容について関心を高める工夫をしている。
学習の成果を生かし、実生活に生きる学びにつなげる工夫がある。  様々な場面に活用できる便箋、封筒、はがき、のし袋、願書等の書き方を紹介している。	学習の成果を生かし、実生活に生きる学びにつなげる工夫がある。  様々な場面に活用できる手紙、一筆箋、封筒、年賀状、はがき、包み紙、エアメール、小包伝票、願書等の書き方を紹介している。	学習の成果を生かし、実生活に生きる学びにつなげる工夫がある。  様々な場面に活用できる手紙、はがき、都道府県行書、願書、送り状等の書き方を紹介している。
教科書サイズは B 版である。  読みやすさ、学びやすさを追求した独自の明朝体・ゴシック体を使用している。  教科書にある二次元コードで、硬筆・毛筆の姿勢や持ち方、筆の運び方、用具の使い方等の動画資料を見ることができる。  毛筆教材では、朱墨を用いて、穂先の位置や筆脈等を示している。	教科書サイズは AB 版である。  読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用している。  毛筆教材について、教科書にある二次元コードで、書いている様子を真上から撮影した動画を見ることができる。  毛筆教材では、朱墨を用いて、穂先の位置や筆脈等を示している。	教科書サイズは B 版である。  読みやすさと見やすさを追求したユニバーサルデザイン書体を使用している。  教科書紙面にある二次元コードで、運筆動画や用具の準備・片付けなどスマートフォンやタブレットを使って見ることができる。  毛筆教材では、朱墨を用いて、穂先の位置や筆脈等を示している。

教科・種目名 書写 調査研究事項  
別表1

調査項目	2 東書
全体の構成の特徴について	<p>全学年用の一冊で構成し、3年間の学年ごとの学習内容を系統的・段階的に配列している。表紙裏に目次を置き、続く巻頭に書写学習の意義を明示して学習の見通しをもたせている。</p> <p>単元ごとの目標に対し、振り返りが他者との対話によって行われるように工夫をしている。</p> <p>単元は導入を硬筆で行い、毛筆による確認の後、硬筆での発展的な学習を図り、硬筆と毛筆の学習を関連付けている。</p>
伝統的な文字文化についての教材名	<p>[1年] ◇文字のいずみ 「いろは歌」「文字の成り立ちと移り変わり」 「伝統的な用具・用材」「書いて味わおう 竹取物語」</p> <p>[2年] ◇文字のいずみ 「文字と絵」「手書き文字と活字」 「書いて味わおう 平家物語」</p> <p>[3年] ◇身の回りの文字の目的と工夫 ◇文字のいずみ 「仕事の中の手書き文字」「古典をもとに」王羲之・欧陽詢・藤原行成「書いて味わおう おくの細道」「二十四節気と季節の挨拶」</p>

15 三省堂	17 教出	38 光村
<p>全学年用の一冊で構成し、「基礎編」「本編」「資料編」の3部構成としている。教科書冒頭で「学習の流れ」を解説し、学年ごとにページを色分けして学習の見通しをもたせている。</p> <p>各教材に目標を明示し、振り返りの記述欄を設けて主体的な学習を促す工夫をしている。</p> <p>毛筆学習の内容を、硬筆で確認する書き込み欄が設けられ、毛筆の学習を硬筆の文字に生かすことができるように設定している。</p>	<p>全学年用の一冊で構成し、冒頭に3年間の目標とつきたい力を図示している。学年ごとにページを色分けし、各学年における学びを系統的・段階的に配置している。</p> <p>各単元に目標と振り返りを明示し、「書くときの留意点」を見やすくまとめて主体的な学習ができる工夫をしている。</p> <p>単元ごとの毛筆の学習を生かして硬筆で文字や文章を書く課題を設けることにより、毛筆と硬筆の学習を関連付けている。</p>	<p>全学年用の一冊で構成し、各学年の発達段階に応じた単元や教材を系統的・段階的に配列している。教科書冒頭で3年間の目標を掲げ、全教材に「学習の窓」を設けて学習のポイントを明示し、目標と振り返りを示して主体的な学習ができる工夫をしている。</p> <p>硬筆練習帳によって毛筆の教材文字と同じ学習要素をもつ硬筆の課題に取り組めるようにし、毛筆と硬筆の学習を関連付けている。</p>
<p>本編 [1年] ◇楷書 「いろは歌」「俳句」「竹取物語」 ◇学びを広げる「文字の変遷」</p> <p>[2年] ◇楷書・行書 「いろは歌」「短歌」「枕草子」</p> <p>[3年] ◇身の回りの文字 ◇名言集を作ろう 「風姿花伝」や「論語」などの抜粋 ◇書の古典 「王羲之」</p> <p>資料編 ◇書写の広場「文房四宝」</p>	<p>[1年] ◇コラム 「筆、墨、硯、紙について知ろう」 「季節の行事と書写」「文字の変遷」「暮らしの文字を支える人々」 ◇楷書「いろは歌」「竹取物語」 ◇行書「風信帖」</p> <p>[2年] ◇コラム 「あの人が残した文字」一休宗純、夏目漱石等 「短冊と色紙」藤原佐理、本阿弥光悦等「日本建築と書」掛け軸、屏風 「書の古典の鑑賞」 ◇行書 「いろは歌」「和歌」「短歌」「詩歌」「枕草子」「平家物語」</p> <p>[3年] ◇行書「おくの細道」「俳句」 ◇全国史跡の石碑</p>	<p>[1年] ◇楷書 「いろは歌」「竹取物語」「坊っちゃん」「俳句」「短歌」 ◇コラム「文字の歴史を探る」</p> <p>[2年] ◇楷書・行書 「いろは歌」「走れメロス」「平家物語」「和歌」「枕草子」 ◇デザインと文字を考えよう ◇コラム「物語を千年書き継ぐ源氏物語」</p> <p>[3年] ◇全国文字マップ ◇楷書・行書 「おくの細道」「雪国」「アイヌ神謡集」「詩歌」</p>

教科・種目名 書写 調査研究事項  
別表2

調査項目	2 東書
硬筆練習の示し方	<p>毛筆の実習と連動させて硬筆練習を設定している。</p> <p>例から課題を見つけて確かめ、生かすというステップを取り、主体的に学習に取り組めるよう設定している。</p> <p>国語の学習とも関連付けて硬筆練習を示している。</p>
毛筆の実習の示し方	<p>「とん、すう、びたっ」など、リズムや筆圧を示す言葉がある。</p> <p>穂先の通り道を朱で示したり、書き順や字形、筆脈を示したりしている手本と、毛筆のみの手本を掲載している。</p> <p>学習のポイントを「書写のかぎ」として、各実習で示している。</p> <p>学習内容を確認する書き込み欄を、各実習で設定している。</p> <p>目標、見つけよう、確かめよう、生かそう、振り返って話そう、生活に広げようというステップを取り主体的に学習に取り組めるよう工夫している。</p>
姿勢、筆記具等の示し方	<p>写真で視覚的に理解しやすいよう示している。</p> <p>確認したら印をつける欄がある。</p>

15 三省堂	17 教出	38 光村
<p>毛筆の実習と連動させて硬筆練習を設定している。</p> <p>学習の流れが示されており主体的に学習に取り組めるよう設定している。</p> <p>国語の学習とも関連付けて硬筆練習を示している。</p>	<p>毛筆の実習と連動させて硬筆練習を設定している。</p> <p>試し書きから考える、生かすというステップを取り、主体的に学習に取り組めるよう工夫している。</p> <p>国語の学習とも関連付けて硬筆練習を示している。</p>	<p>毛筆の実習と連動させて硬筆練習を設定している。</p> <p>書写ブックが冒頭にあり、毛筆の実習と連動させた硬筆練習をまとめて掲載し主体的に学習に取り組めるよう工夫している。</p> <p>国語の学習とも関連付けて硬筆練習を示している。</p>
<p>穂先の通り道を朱で示した手本と毛筆のみの手本があり、学習のポイントを生徒が見つかるスタイルにしている。</p> <p>学習ポイントを「書き方を学ぼう」として、各実習で示している。</p> <p>学習内容を確認する書き込み欄を、各実習で設定している。</p> <p>目標を確認めよう、書き方を学ぼう、見つけよう・考えよう、毛筆で書こう、学習を振り返ろう、書いて身につけよう、自分の言葉でまとめよう、というステップを取り主体的に学習に取り組めるよう工夫している。</p>	<p>穂先の通り道を朱で示したり、書き順や字形、筆脈を示したりしている手本と、毛筆のみの手本を掲載している。</p> <p>学習ポイントを「考えよう」として、各実習で示している。</p> <p>学習内容を確認する書き込み欄を、各実習で設定している。</p> <p>目標、考えよう、生かそう、振り返ろう、学習や日常生活に生かそうというステップを取り主体的に学習に取り組めるよう工夫している。</p>	<p>「トン、スー、トン」というリズムを示す言葉がある。</p> <p>ポイントとなる部分の穂先の通り道を朱で示したり、筆脈を示したりしている。</p> <p>学習のポイントを「学習の窓」として、各実習で示している。</p> <p>学習内容を確認書き込める、「書写ブック」が付録としてついている。</p> <p>やってみよう、考えよう、確かめよう、生かそうというステップで、主体的に学習に取り組めるよう工夫している。</p>
<p>4ページにわたり、大きな写真や図で視覚的に理解しやすいよう示している。</p>	<p>写真で視覚的に理解しやすいよう示している。</p> <p>確認したら印をつける欄がある。</p>	<p>写真で視覚的に理解しやすいよう示している。</p> <p>確認したら印をつける欄がある。</p>

教科・種目名 書写 調査研究事項  
別表3

調査項目	2 東書
考える場面や話し合う場面の示し方	<p>各単元に「見つけよう」「確かめよう」「書写のかぎ」「生かそう」を設け、学ぶ内容を明確にしている。</p> <p>「振り返って話そう」で単元の学びを考えさせて、話し合う場면을示している。</p>

15 三省堂	17 教出	38 光村
<p>教材冒頭の「書き方を学ぼう」で学ぶ内容を明確にしている。単元ごとの目標が実際の文字にどのように使われているかを「見つけよう」で考える場面を設定している。</p> <p>各学年の「やってみよう」の単元で、協働的な学習を設定している。</p>	<p>巻頭の「学習の進め方」で各単元に出てくる「考えよう」について説明している。</p> <p>「話し合い活動をとおした学び方」として話し合いのポイントを紹介している。</p>	<p>巻頭の「学習の進め方」で各単元の「考えよう」「確かめよう」「生かそう」について説明している。</p> <p>「考えよう」「確かめよう」では友達と話し合ったり、指摘したりする写真を添えて示している。</p>

別表4

調査項目	2 東書
社会生活と結び付けた教材名と示し方	<p>◇案内の手紙を書こう ◇年賀状を書こう ◇職場訪問をしよう ◇本のポップを書こう ◇防災訓練に参加しよう ◇思いを文字で表そう ◇書写活用ブック「さまざまな書式」「そのほかの書式」「行書の部分の形」「常用漢字表」「人名用漢字表」</p> <p>&lt;合計 45 ページ&gt;</p> <p>「生活に広げよう」で社会生活・学校生活に関わりのある内容を取り上げ、教材として示している。</p>

15 三省堂	17 教出	38 光村
<p>◇グループ新聞をつくろう ◇情報誌をつくろう ◇名言集をつくろう ◇資料編「日常の書式」「書写の広場」</p> <p>&lt;合計 33 ページ&gt;</p> <p>「やってみよう」としてこれまでの学習を主に学校生活に結び付けた内容を教材として示している。</p>	<p>◇学校生活に生かして書く ◇学習活動や日常生活に生かして書こう ◇身のまわりの多様な表現をとおして文字文化の豊かさにふれ、効果的に文字を書こう ◇書式の教室 ◇情報を整理して、活動につなげよう ◇小学校で学習した漢字一覧表 ◇中学校で学習した漢字一覧表 ◇漢字一覧表索引</p> <p>&lt;合計 41 ページ&gt;</p> <p>各単元の中で上記項目を設定し、学校生活や社会生活に結び付けた教材を示している。</p>	<p>◇日常に役立つ書式 ◇中学生のための漢字字典</p> <p>&lt;合計 34 ページ&gt;</p> <p>巻末に上記項目を設定し、社会生活や学校生活に結び付けた教材を示している。</p>

別表5

調査項目	2 東書
発展的な内容や今日的な課題の項目と示し方	<p>言語活動の題材や教材文字は、SDGsにつながる社会の課題を意識して設定しており、教科横断的に取り扱うこともできる。</p> <p>文字の芸術性につながる表現効果について考える単元や高等学校の内容を紹介するコラムを設けて関心を高める工夫をしている。</p>

15 三省堂	17 教出	38 光村
<p>現代社会で活躍する「手書き文字」の達人を取り上げ、文字文化との関わり方を考える SDGsにつながる単元を設けている。</p> <p>篆刻や中国・日本の優れた筆跡を発展学習として紹介し高等学校への関心を高める工夫をしている。</p>	<p>SDGs の達成に向けた取組の一例としてポスター制作や千羽鶴の作例等を取り上げ、ESD の概念を積極的に広げる工夫をしている。</p> <p>コラム「短冊と色紙」を発展学習として設定し、高等学校の学習内容について関心を高める工夫をしている。</p>	<p>硬筆練習帳「書写ブック」内のなぞり書き文にアイヌの文化を取り上げるなど、SDGs に配慮した構成となっている。</p> <p>巻末の「なりきり書聖・王羲之」を高等学校の学習として設定し、書写学習の深化・発展に対する生徒の関心を高める工夫をしている。</p>

教科・種目名 書写 調査研究事項  
別表6

調査項目	2 東書
他教科、総合的な学習の時間等との関連の示し方	<p>『生活に広げよう』の単元で、それまでの学習を生かして、案内の手紙、本のポップ、防災訓練に関わる話し合い・案内状・掲示物・まとめのパンフレットの作成など、実生活に生きる学びにつなげる工夫をしている。</p> <p>『身の回りの文字の目的と工夫』の教材で生活の場面で見られる文字の特徴や目的、工夫の理解を促している。</p> <p>『情報を整理した書き方』の単元で、横書きノートにまとめる際の工夫を示している。</p> <p>巻末の『書写活用ブック』でさまざまな書式の理解を促している。(手紙、新聞、願書、リーフレット、ポスター、電子メール、のし袋等)</p>

15 三省堂	17 教出	38 光村
<p>『やってみよう』の単元で、それまでの学習を生かしてグループ新聞、情報誌、名言集を作成するなど、実生活に生きる学び工夫をしている。</p> <p>『点画の省略/筆順の変化』の単元で、四十七都道府県名を練習することができる。(硬筆書写)</p> <p>巻末の資料でさまざまな書式の理解を促している。(便箋、はがき、封筒、のし袋、願書等)</p>	<p>単元の中に、植物観察レポート、本の帯やポップ、ポスター、新聞などを作成する学習を配置し、実生活に生きる学びにつなげる工夫をしている。</p> <p>年賀状の書き方の中で、都道府県名一覧表を示している。</p> <p>巻末の『書式の教室』でさまざまな書式の理解を促している。(手紙、一筆箋、封筒、年賀状、はがき、包み紙、エアメール、小包伝票、願書、志願理由書等)</p> <p>巻末の情報を整理して、活動につなげよう』の教材で、情報の処理、まとめ方を理解するための学習活動を設定している。</p>	<p>単元の中に、目標の短冊、壁新聞、冊子などを書く教材を配置し、学んだことを実生活に生きる学びにつなげる工夫をしている。</p> <p>『書写ブック』の中で、四十七都道府県名を練習することができる。(硬筆書写)</p> <p>『コラム』で、「文字の歴史」や「ユニバーサルデザイン書体」を扱うなど、歴史的な話題から現代的な話題まで幅広く考える場面を設定している。</p> <p>『日常に役立つ書式』の単元で、さまざまな書式の理解を促している。(手紙、はがき、都道府県行書、願書、送り状等)</p>

教科・種目名 書写 調査研究事項  
別表7

調査項目	2 東書
ユニバーサルデザイン化へ向けた取組例	<p>ゴシック体はユニバーサルデザインフォントを使用しつつ、手書き文字になるべく近い字形を選んでいる。</p> <p>色による説明は必要最小限に絞られており、配色・デザインに配慮している。</p> <p>右利きでも左利きでも教材文字が見やすいように、原則として教材文字を上、書き込み欄を下に配置している。</p> <p>縦がB5版、横がA4版で、教科書が大判化し、教材文字と学習のポイントを同時に見ることができる。</p>
写真・図表や資料、挿絵の示し方	<p>教科書教材と連動したDマークコンテンツで、インターネットとコンピュータ、タブレット等を活用して、毛筆の運筆を動画で見ることができる。</p> <p>図解やイラスト、写真、朱墨文字を取り入れている。</p>
手本の印刷の方法	<p>縮小手本によるポイント解説有り</p> <p>折り込み書き初め手本有り</p>

15 三省堂	17 教出	38 光村
<p>読みやすさ、学びやすさを追求した独自の明朝体・ゴシック体を使用している。</p> <p>すべての生徒にとって見やすく、学びやすい配色になっている。</p> <p>文字の解説図版に、朱墨を使った2色使いや筆の移動を示すマークなどを用いている。</p> <p>B5版で、教材を見開き2ページで構成し、学習する内容と順番が一目でわかるようになっている。</p>	<p>読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用している。</p> <p>範読しやすい配色やレイアウト、表現方法等になっている。</p> <p>縦がB5版、横がA4版と、教科書が大判化し、右に教材文字、左にポイントを掲載し見開きになっている。</p>	<p>目次や小さい文字には、読みやすさと見やすさを追求したユニバーサルデザイン書体を用いている。</p> <p>複数の色の組み合わせに、誰もが明確に識別できる配色になっている。</p> <p>B5版で、学習の進め方ごとに構成し、学習する内容の進め方が一目でわかるようになっている。</p>
<p>教科書にある二次元コードで、硬筆・毛筆の姿勢や持ち方、筆の運び方、用具の使い方等の動画資料を見ることができる。</p> <p>毛筆教材では、朱墨を用いて、穂先の位置や筆脈等を示している。</p> <p>キャラクターを用いて、知識・技能の理解や習得をサポートしている。</p>	<p>教科書掲載のすべての毛筆教材について、教科書にある二次元コードで、書いている様子を真上から撮影した動画を見ることができる。</p> <p>毛筆教材の図版では穂先の通り道を朱墨で示している。</p> <p>姿勢図、用具の持ち方や扱い方などを、鮮明なカラー写真で示している。</p> <p>他教科や日常生活につながる書写の書き方を、豊富な学習場面の写真で示している。</p>	<p>教科書紙面にある二次元コードで、運筆動画や用具の準備・片付けなどスマートフォンやタブレットを使って見ることができる。</p> <p>毛筆教材では、朱墨や筆遣いを示す写真を掲載している。</p>
<p>縮小手本によるポイント解説有り</p> <p>折り込み書き初め手本有り</p>	<p>縮小手本によるポイント解説有り</p> <p>半紙原寸大資料が掲載されている。</p> <p>折り込み書き初め手本有り</p>	<p>縮小手本によるポイント解説有り</p> <p>半紙原寸大資料が掲載されている。</p> <p>折り込み書き初め手本有り</p>